



今だから語れる 薬害の経験

NPPO法人ネットワーク(医療と人権)(MERS) 若生治友さん・花井十伍さん

エイズ対策のキーパーソンたち



発行：MASH大阪
〒530-0027 大阪市北区堂山町17-5 巽ビル4F
☎&📠06-6361-9300
http://www.mash-osaka.com/
この資料は大阪市のMSM向け
HIV予防啓発広報作成事業で制作されました。
夏号の紙面VIEW
2面 時事ネタ WATCH
3面 男色エンタメ紀行
4面 知られざる偉人伝
7面 海外男街通信「インド」

非加熱の血液製剤でHIVに感染した血友病患者の人たちが、製薬会社を相手に訴訟を起こしてその責任を問うた薬害エイズ裁判。裁判は最終的に国と製薬会社が責任を認め、たがえの和解というかたちで解決をみましたが、その和解から20年経った今年、大阪原告団の元代表花井十伍さんと、和解後に「医療と人権」に取り組み団体として立ち上がったNPPO法人ネットワーク(医療と人権)(MERS)代表理事の若生治友さんにお話を伺いました。(花井さんも同NPPOの理事を務めておられます。)

は、女性の患者がマスメディアでスキャンダラスなかたちで取り上げられ、またゲイのあいだで感染が広がり、患者・感染者に対する差別・偏見が吹き荒れた時期でした。当時偏見と闘った人たちに共通した問題意識は、「感染経路は何であれ、患者・感染者の人権を守ろう!」でした。90年代に入ると流れが変わります。感染した血友病患者の場合は薬害エイズ裁判に、少し遅れてゲイコミュニティの場合は公衆衛生・感染予防という、二つの強力な医療の枠組みに回収されてしまふ。20年経ったいま振り返ると、それぞれの枠組みの中では確かに状況は大幅に改善されたけれども、血友病患者や性的マイノリティの人権そのものは改善されたとはいえないのではなか。エイズ患者やゲイに対する偏見と闘った石田吉明さん(血友病患者)や古橋梯二さん(アーチイスト、いずれも故人)が今の状況を見たらなんて言うだろうかって思っんです。ノケの私がいいうのもナンですが、LGBTという言葉でひとくくりにされていいのか、って。

M..なるほど、私たちのやってきたことは公衆衛生・感染予防の枠組みではそれなりの成果を産んだのかもしれないが、大阪のゲイの人たちの人権をめぐる状況がよくなったかという疑問ではないかという点ですね。この問題は別途考えなくては(汗)、MERSはどのようにして立ち上がったのでしょうか?

若生..ぶっちゃけていうと、薬害裁判では語られなかった当事者の方々の思いを聴き取り、語りのかたちに整理し分析することで、薬害エイズに限らない、広く薬害というものの本質に迫りたいと考えたからなんです。そこで2000年に「輸入血液製剤によるHIV感染問題調査研究委員会」を立ち上げ、聴き取り調査を始めました。委員長は養老孟司さんにお願しました。

花井..裁判の枠組みの中では、「私たちが被害者であり、製薬会社や厚労省の役人は加害者だ」という図式は変わらない。しかし裁判が終わり時間の経過に伴い、そうした図式だけで自分たちの現実が語り尽くされるわけではないことに気が付いた。ある種の不全感が残ったわけです。そこで裁判では語られなかった現実、とりわけ血液製剤を処方した医師たちが何を考え、どう感じていたのかを丹念に聴いていきました。患者やその家族にも聴き取りを行いました。こうしたことは当事者である私たちにはできない、という思いもありました。

十数年来の盟友でもある花井さんと若生さんの絶妙なコンビが楽しく、今だから笑って語れるエピソードをたくさん聞く事ができました。けんか別れをして袂を分かっても気が付くとよりが戻っている、そんな「身勝手」な個人の集まりで形成されるのが大阪ならではの活動の良さだそう。和解から20年という事もあり、こういったインタビューや講演会への出演も多々、「日本のエイズ史を振り返る時期にあるのかもしれない」と語るおふたりの活動はこれからも風靡する事なく続いていくのではなう..

こちらのHIV検査場はすべて無料・匿名です

大阪府版(2016年5月27日現在)

無料・匿名でHIV検査を受ける事ができます。検査日時については各保健所へ直接ご確認ください。*道順等の詳細についても、各保健所等へ直接お問い合わせください。

Table with HIV testing locations in Osaka City (大阪市) including 北区保健福祉センター, 中央区保健福祉センター, 淀川区保健福祉センター, and chotCASTなんば.

Table with HIV testing locations in Higashi Osaka (高槻市) including 高槻市保健所 and 豊中市保健所.

Table with HIV testing locations in Osaka Prefecture (堺市) including 堺保健センター, 中保健センター, 東保健センター, 西保健センター, 南保健センター, 北保健センター, ちぬが丘保健センター, 美原保健センター, 堺市保健所(夜間検査), 堺市保健所(平日即日検査).

Table with HIV testing locations in Osaka Prefecture (大阪府) including 池田保健所, 吹田保健所, 寝屋川保健所, 守口保健所, 八尾保健所, 富田林保健所, 和泉保健所, 岸和田保健所, 茨木保健所, 四條畷保健所, 藤井寺保健所, 泉佐野保健所.

Table with HIV testing locations in East Osaka (東大阪市) including 東保健センター, 中保健センター, 西保健センター.

エイズ、性感染症について、気軽にご相談ください!

HIV陽性とわかった時、またエイズや性感染症について相談したり、情報が欲しい時、大阪には相談できるサービスや支援があります。気軽にお問い合わせください。

Advertisement for HIV testing and support services including community center dista, hijekoklub, Cafe-Bar an opportunity, and support line Kansai.

[南界堂通信 第15号 編集後記]

●「尿酸値が高いので気を付けて下さい」と注意を受けていたので、食生活の改善にチャレンジ。加齢とともに性欲や物欲が減る中、食欲だけは一向に減らず食生活の改善にも一苦労。最新の検査では平均値まで戻ったのでひとまず安心です... (伴仲)
●親戚の葬式で久しぶりにいとこたちと再会。幼い頃から仲が良かったいとこたちも年齢相応に老け... ナイスミドルになっていて、私もそう見えるんだろうあと感慨深かった。(田中)
●5面「男朋友」の原稿を担当しましたが、京都での講演会、長谷川さんのお顔を見て嬉しかったです。人は人のつながりの中で生きてるんだ、と切に感じました。(大畑)
●母が亡くなりました。70年近く暮らした家での葬儀。ご近所の方に多く来ていただきました。実家で10年以上おたぎりの母を妹が介護しました。地域の支えもありました。穏やかに暮らせたと思います。(泰平)
●今回はじめてコーナーを担当させていただいて、自分の思いやアイデアが記事になるのに不思議な気持ちになっています! 今後も頑張りますので、よろしく願います!(とし)
●しゃっくりが止まったと思ったら、今度は大腸に病変が見つかり、「ひょっとして年貢の納め時か」と思いつつ内視鏡検査へ。結果はなんと「感染症による腸炎です。10日間薬飲めば治ります」。きっと性感染なんですけど、いったい何年知らずに来たのか... (哲)

時事ネタ WATCH

中高年MSMと暮らす



同性婚をめぐる論戦!?



取り組んできたのですが、昨年6月、連邦最高裁で、遂に全米の州で同性婚を認める判決を勝ち取ったのです(レインボーに染められたホワイトハウスは印象的でした)。目的を達したので、この団体は深く解散! だそうです。

分野についても進捗を遂げることができた。婚姻だけが重要ではないが、婚姻はエンジンになったと答えていました。「婚姻はエンジン」…どう感じられるでしょうか?

映画「ACT UP」

一方、1月、堂山「Explosion」で、映画「ACT UP」の上映会とトークショーが開かれました。「1980年代、エイズがクロースアップされる中、レーガン政権はエイズに対して無策であった。国民の半数も患者の隔離に賛成、15%は患者を見分けるためのタトゥを入れることに賛成、政府も多くの国民も「ゲイと薬物利用者」という社会の厄介者たちはそのまま消えてしまえばいい」と考えていたのではないかと疑える時代であった(チラシ)

(前号に引き続き、同性婚の話です。世の中、何だか急な展開です。)

アメリカの弁護士が来日、講演

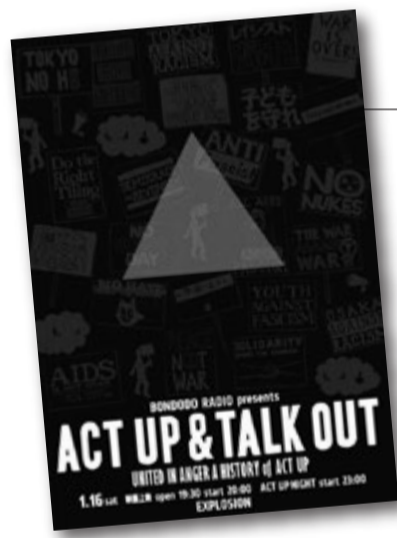
2月、アメリカのエヴァン・ウォルソン弁護士が来日し、札幌から那覇まで全国を回り、「Freedom to Marry(結婚する自由)」と題して講演会が開かれました。

大阪でも、弁護士会館で講演会が開かれました(アメリカ総領事館と弁護士会の共催)。

彼はアメリカの「Freedom to Marry」という団体を作り、同性婚の法制化(婚姻の平等)へ

この点は、ゲイ編集者の永易至文さんが、東京での講演を次のように報告されています(「2chopop」の連載・71号)。「ウォルソン弁護士は、同性婚運動のかけで他のさまざまな課題が見過ごされているのではないかと、この問いかけにたいし、「婚姻というテーマをもとにエネルギーや機運を高めて、勢いをつけることができた。同性愛者やトランスジェンダーについて社会が理解を高め、婚姻以外の

闘うゲイ達の当時の映像が流れるのですが、



また、アメリカ文学者の藤田淳志さんは、最近のニューヨークのハーレム地区では、同性カップルが子育てをするようになって、風紀を乱すという事で、ゲイショップが追い出されるといふ動きもあると話されています。

「結婚」って百家争鳴

「結婚」って本当に百家争鳴。

大阪で噂するなら、堂山にタワマンが建ち出して子連れのLGBTカップルが住むようになり、ゲイショップが撤退するような事態? ちょっと複雑な気もしました。

そういえば、ベッキーさんらの「マス不倫」、宮崎前議員、乙武さん…ヘテロの不倫が話題になっていますが、ゲイの場合も「結婚って何?」「結婚したい?」「したくない?」等々、性と愛をめぐる論戦が今後盛り上がるかも知れません。

『たたかうLGBT&アート 同性パートナーシップからヘイトスピーチまで、人権と表現を考えるために』

山田創平・樋口貞幸編 (法律文化社)



京都の「Cafe LGBT+」の連続講座から編まれた本『たたかうLGBT&アート』が、出版されました。本文でも触れた山田さん、藤田さんをはじめ、哲学者フーコーを研究する箱田徹さん、同性婚やパートナーシップ法を研究する谷口洋幸さん達の論考を収めています。本誌にイラストを描いて下さったブブ・ド・ラ・マドレーヌさんの「日本におけるLGBTの権利擁護運動とアート」も載っています。ブブさんの次の言葉には、心打られました(28頁)。

「現に私が直接・間接に知る限りでも、『異性愛の夫婦関係のみを基盤とした家族』以外の人間関係の中で生活を営む人たちは存在します。むしろ、そういった人間関係が可能な場で私自身はようやく生き延びてきたし、そうやって生き延びたヒトに汎山出会ってもしました。逆に『異性愛の夫婦関係のみを基盤とした家族』という形態の維持を最優先した結果のDVや虐待、過労死、自死や、介護疲れを原因としたものを含む家族内殺人は、近年ますます顕在化してきています。それは、『異性愛の夫婦関係のみを基盤とした家族』という形態の全面的な強制がヒトにとって無理があるということではないでしょうか。…婚姻やパートナーシップは、当事者どうしの意志が尊重され公平さが保障されれば、性別だけでなくどのようなヒトの組み合わせであっても可能であるべきです。」

何があっても変わらない、深い愛に心動かされること間違いなし! 映画 「人生は小説よりも奇なり」



原題「LOVE IS STRANGE」 2014年 アメリカ 監督: アイラ・サククス キャスト: ジョン・リスゴー、アルフレッド・ゴリーナ、マリサ・トメイ ほか

リディを演出し、またクラシックの名曲が穏やか、かつ効果的にシーンを際立たせていく中で、ストーリーはとても現実的。例えば、仕事をクビになるシーンの微妙な退職のせまり方は、同性愛者に理解のある人が増えてきた現在でも、「まあ、こうなるよね」とすんなり腑に落ちてしまう絶妙なニュアンスで描いてあります。また、それぞれ友人の家で別々に居候をするようになってからは、次第にそこでの家庭事情がみえ、肩身の狭さやストレスを感じるシーンでは、日常のささいなモヤモヤや誰にでも起こりうるような現実の描写に、切なく辛い気持ちになってしまいました。

ただ、そんな時に離れ離れの二人は互いを想いあい、再会した時にはお互いを深い愛情で優しく包み込みます。そこに過剰なロマンティックさやエロ、コテコテな演出はなく、また映画全体を通して二人が一緒にいるシーンは多くないのですが、二人が

舞台はニューヨーク、マンハッタン。付き合ってから39年になる画家と音楽教師の熟年ゲイカップルが、結婚式を挙げるころからストーリーは始まります。2011年に同性婚が合法となり、たかさんの人に祝福される二人ですが、それを理由に仕事を失い、家を失い、二人は離れ離れになってしまいます。環境の変化に戸惑いながらも、二人の持つ固い絆は、ストーリーに思いもよらぬ展開をもたらします。

再会して穏やかに微笑みあい、抱きしめ合う時、とても癒された気分になり、二人がとても愛おしく思えます。終盤では、二人の長いパートナー関係が決して全て穏やかでなかった時もあったことを意味するシーンがありますが、そのような紆余曲折を乗り越えたからこそ誠実な愛の形があり、主演の二人が本当に長年付き添ったカップルであるかのような圧巻の演技をしています。また二人の誠実な姿勢は、思わぬ方向へまわりの人に影響を与えます。あまりいうとネタバレになるので控えますが、人生において起こる様々なことに誠実であること、素直でいること、愛を持つことの大切さを、押し付けずさりげなく教えてくれる作品だと思えます。

決して派手ではないニューヨークの何気ない日常風景がリア

音楽や本、服が好きで、ちょっとインドア&サバカルゲイ。自分と趣味がかぶる人には絶大な信頼をよめます! 社交的に見えることもあるようですが、実は緊張しい人見知りな一面もあります! 緊張しすぎて喋りすぎる癖を本気で治したい…。このような腕み物に協力させていたたくのは初めてですが、一生懸命がんばりますので、よろしくお願ひします!

文●とし

音楽 ムソルグスキーと大阪ラブソディー ~七色のネオンの街で~

G4ブラッサンサンパールの6代目団長のメチャコと申します。G4は全員がゲイの吹奏楽団で、ざっと50名の楽団員が週1回のペースで練習を重ね、毎年2月の定期演奏会と7月のサマーコンサートにそなえます。ゲイはっかりの楽団というところ、「みんなホゲまくりながら練習してるんでしょ!」って言われるんですけど、実際そうなんです(汗)。でもホゲるだけで練習が終わるわけもなく、難曲に挑むこともあります。演奏会の幕開けはそういった芸術性の高い曲を取り上げます。最近ではムソルグスキーの「展覧会の絵」とか、吹奏楽の名曲と誉の高い樽屋雅徳作曲の「妻伊川に流るるクシナダ姫の涙」とか。演奏会の第2部はもっと盛りだくさんで、自分たちで台本から起こす女装劇(ー)。第3部は

ゲイらしい選曲の名曲集。「美空ひばりメドレー」とか「ハリウッド映画名曲集」とか、泣きもあれば笑いもある、親しみやすいコーナー。そして最後は70年代に一世を風靡した海原千里・万里の名曲「大阪ラブソディー」で締めくくります。設立は1997年、4人の仲間が立ち上げ、次第に大きくなりました。今どころ演奏会のお客様はゲイの方々に限らせていただいています。自分にとって、G4抜きでの生活は考えられないですね。ゲイに吹奏楽の二つのキーワードでつながる人たちの絆はかけがえのないものです。そして、東京、長野、名古屋、神戸、岡山、愛媛、福岡にも仲間たち楽団があって、全国ネットワークができてきつつあります。関西で活動するエイサーチームや合唱団とのジョイントコンサートも企画してきました。私たちの定番「大阪ラブソディー」の歌詞には「七色のネオンさえない夢を唄ってる 宵闇の大阪は二人づれ恋の街」とあります。深読みかもしれませんが、ここには「どんな人たちがたつて恋をたのしめる街、大阪」っていうメッセージが込められているように感じます。ゲイだけで、吹奏楽だけでつながることもできますが、この二つが重なることで、このローカルかつインターナショナルなエンタテイメントが生まれるんだなあ、とあらためて感じる今日この頃です。

2016 7/17 SUN サマーコンサートのお誘い

開催場所や開演時間などの詳細はHPをご覧ください。
▶ <http://www.g4brass.com/index.php>

また、G4では一緒に楽しみながら活動できる団員大募集! 楽しむことに貪欲な方大歓迎! 気軽に見学に来て下さいね!

メチャコさん 「G4は私の人生に欠かせないものとなりました」と語るメチャコさん。中学・高校と吹奏楽部に所属していたものの、G4に参加するまで10年以上のブランクがあり、ドギマギしながら練習を見学に行ったのが11年前。当時はゲイコミュニティとの接点自体持っておらず、楽団に参加することで友達もたくさんできるといいな、という気軽な気持ちで参加したそう。現在6代目団長として50名を超える大所帯をまとめ、さらなる高みを目指して奮闘中。

言葉に出来ない愛と「まともな」市民であること その葛藤が創造の源となった「ドイツの大家作家」

偉人伝 知られざる



トーマス・マン
(作家 / 1875 - 1955)

トーマス・マンの小説を読んだことがない人でも、ルキノ・ヴィスコンティ監督の映画『ベニスに死す』を見たことがある人は多いのではないのでしょうか。この作品の原作者マンはゲーテと並んで、ドイツが生んだ最も偉大な作家と評されています。

北ドイツ、リューベックの豪商の家に生まれたマンは、少年時代からニーチェやヴァグナーに親しみ、父の商売や学業には見向きもせず、芸術家に憧れる感受性の強い少年でした。決して出来のいい生徒ではなかったマンですが、その後の創作活動に大きく影響することになる重要な恋愛体験をしています。相手はすべて同級生の少年でした。マンを一躍有名にした『ブッデンブローック家の人々』や短編

『トニーオ・クレゲル』には、その時代の体験が色濃く反映しています。『ブッデンブローック家の人々』後半に登場する主人公の少年ハンノが、没落貴族の息子カイと結ぶ友情は、なにかしら神秘的であやしい雰囲気包まれています。けれども、もっと強烈なインパクトを与えるのは、数年後に発表された『トニーオ・クレゲル』の冒頭部分で、14歳のトニーオ少年が金髪碧眼の美少年ハンス・ハンゼンと放課後一緒に散歩する場面でしょう。たった数ページですが、マンの作品の中で最も心に残る場面の一つであり、これに比べれば、この後に続く少女インゲボルク・ホルムにまつわるエピソードなんて、ただの付け足しみたいなもの(と、筆者は思っています)。ハン

ス少年のモデルになったのは同級生のアルミン・マルテンスでした。晩年、死期直前に知人に当てた書簡において、マンは「それほど繊細、幸福かつ苦しい恋は二度となかった」と告白しています。同性への愛をどう処理しているかわからない愚かな少年であったがゆえに、いっそう強烈で忘れられない思い出として彼の胸に刻み込まれたのでしょう。マンが『トニーオ・クレゲル』を執筆していた25歳から26歳ごろ、当時住んでいたミュンヘンでもたも彼の人生に大きな影響を与える恋愛を体験しています。相手はドレスデン出身の画家パウエル・エーレンベルク、やはり金髪碧眼の美青年でした。この頃、マンは絶え間ない自殺願望に苦しんでいたらしいのですが、彼を暖かな生の世界へと救い出してくれたのが、エーレンベルクでした。『トニーオ・クレゲル』は少年時代のマルテンスへの恋を髣髴とさせるエーレンベルクへの恋が与えてくれた人間的な感情と、自分の感情すらも冷徹に分析しようとする創作活動がもたらす苦しみとの葛藤のなから生まれた名作と評されています。しかし、マンはユダヤ系大富豪の狼カチャ・プリングスハイム

との結婚を決意することによって、エーレンベルクから距離を取るようになっていきます。不可能な愛に生きるより、市民としての安定した生活を選んだのです。のちにマンは、ある人物に宛てた書簡において「同性愛には、美以外の祝福はなく、これは死の祝福である」と述べています。以後、マンは夫として、またやがて生まれて来る6人の子供の父親として、生涯自分の同性愛的感情を押し殺して生きていくことになりました。不正直であると非難することもできるでしょうが、彼の文学は、まさにこの言葉に出来ない愛と「まともな市民としての存在という、相容れない二つの要素の対立から生まれたものであり、この葛藤が常に彼の創造の源であり続けたのです。『ベニスに死す』は、マンがすでに作家として、また家族の長として安定した生活を築いていた40歳頃の作品です。ある有名作家が、休暇中のベニスでふと見かけたポーランドの美少年の虜となり、コレラの蔓延するベニスから離れられなくなり、客死するという物語ですが、これもマン自身の体験に基づいています。実際の少年の写真も残っており、ビスコンティの趣味で選ばれたビョルン・アンドレセンとはかなりイメージが違います。この短篇では、同性愛的要素がかなり前面に押し出されているものの、最後まで眼差しの



サナトリウムで療養することになります。この事件が、まだ若い彼女の心に負荷をかけたのかもしれません。ダヴォスにカーチャを訪問したのを機に生まれたのが『魔の山』ですが、この作品においても少年時代の同性愛体験が重要な役割を果たしています。続きを読みたいというご希望があれば、また次の機会に。

関係であり、二人の間には体の触れ合いどころか、会話すらありません。古代ギリシア世界からの引用をうまく取り入れつつ、死と結びついた美と精神の対立という哲学的構造に昇華しています。盗み見だけで、このような作品を構築できるというのが、マンのすごいところです。本当はマンも、主人公のように、浜辺で美少年を眺めつつ、死にたいと思ったのかもしれない。カーチャは、夫の眼が常に美少年を追っていることに気づいていたと回想録に残しています。彼女の気持ちが無実かどうかはわかりませんが、しばらくして体調を崩し、ダヴォスの

南 界 堂 茶 会 中 高 年 世 代 の 語 り 合 会



今年も中高年世代を中心に立ち見が出るほどたくさんの方に、ご来場いただいた南界堂茶会。第4回目は去る3月16日、

「中高年世代の介護保険」をテーマに開催されました。株式会社にいる家族ケアマネジャーの梅田政宏さんをゲストに迎え、お話を伺いました。

なぜ福祉の道へ？

中学の頃ゲイだとわかって、自己嫌悪になったときもあった。その後、被差別の自分の特性が生かせるのは何かと考え、この道を選んだのです。

ケアマネジャーの仕事

介護保険制度で介護を受けるようになったとき介護サービスの計画を考えます。地域の事業者さんと利用者さんのニーズとをつなげる仕事なので地域にどんなサービスが、どんな事業者があるのかを熟知していないと、その方にあったものが合わ

せられない。例えば訪問介護事業所一つとっても、HIV感染者に対して実績のあるところもある。間に入ってお互いの理解を深めるための働きをするのがケアマネジャーかな。その人にとって今ある環境で一番いいサービスを提供できるのではないかなと思っています。

老人ホームについて

特別養護老人ホームという比較的低所得の方でも安価で終身入れる施設と、老人保健施設というあらかじめ入所期限が決まっている施設、それに質の高い裕

福な方が入る有料老人ホームがある。特別養護老人ホームも有料老人ホームも必要に供給が追いついていないので、老人保健施設が代替している現実があります。老人保健施設は基本的に医療施設であり、かつ一人あたり一定の費用で賄うことになっているので、高額な薬が使えなくなる可能性がある。その点をわからずに入ってしまうと、治療を中断する可能性が出てきます。私の仕事はなるべくそういった不利益を被る人が出ないようにすることかなと思っています。

福祉の専門家として長く働いてこられて、ケアマネジャーとして独立された梅田さん。ご自身がゲイであることを施設や介護サービス事業者にオープンにして営業するという。このことでセクシュアルマイノリティやHIV感染者への事業者の経験や対応がやっとなっていくたそう。

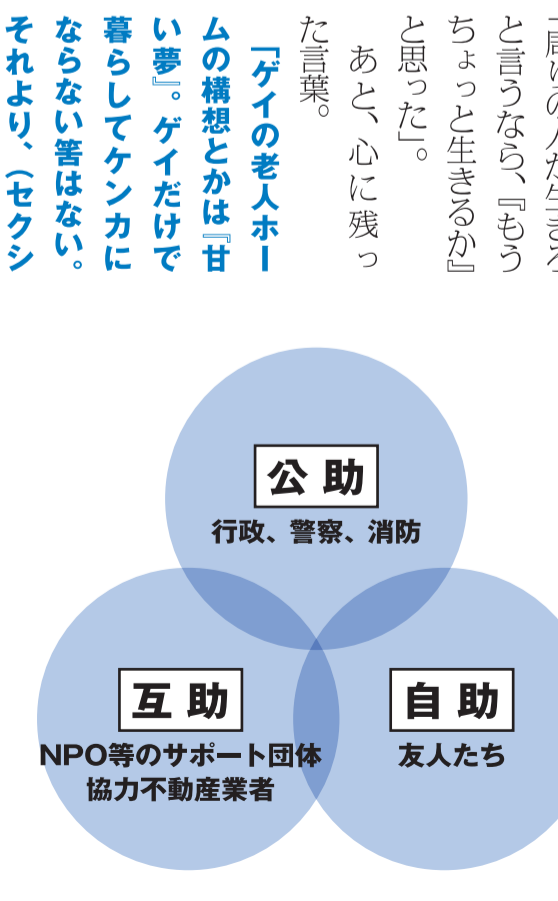
イベントが終わったあと、ゲストを交えてのおしゃべりが続きました。名刺交換をされる方も見かけ、我々が利用しやすい介護サービスが広がっていると感じました。

男 for you 老後、頼りになる ネットワークとは!?

3月12日京都で、JanP+(日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス)元代表の長谷川博史さんと支援者の加藤雄治さんを招いての講演会「HIV陽性者と高齢化」地域における支援ネットワークの構築」にお邪魔してきました。

「お助けシスターズ」の言葉は20年程前に元JanP十代表の長谷川博史さんが作った言葉。今のように社会制度が整っていない時期、入院しているHIV陽性者の方の洗濯物を届けたり、一人暮らしで孤立している人達にお弁当を持って行って一緒に食ったり、遊んだり、そんな人間的な付き合いを市民団体のボランティアの人達がしてきた。人と人がつながっていった。

現在、多くの社会資源が利用できるようになってきている。素晴らしい進歩！しかし、制度があれば制度だけでは行き届かないこともある。HIV陽性者と高齢化という時代に、制度以外に何があればより充実した人生を送る事が出来るのだろうか？(チラシから引用)



もともと(ゲイの若い友人である)加藤さんが週一回、長谷川さんの家事支援をしていた

海外男街通信

India

世界各国の男街を紹介するこのコーナー。今回はインドからお届けします!!



某観光名所。ここのお土産屋に入った際、男性同士が交わる絵画を勧められました。僕の反応をじっと見つめる店主もなかなかの男前でした。



コンノートプレイス。英国の植民地時代の名残を残す、デリー唯一のショッピングエリア。欧米ブランドショップ多し。夜、ゲイたちの出会いの場となる公園の周囲をこのような建物が取り囲むデリー唯一の人気スポット。

先日、長いゲイ生活の中で初めて街中でナンパされました。ガタイが良くワイルド、かつ人のよさそうなイケメンに。インドはデリーの、コンノートプレイスで。現地のクイアな友人を待つべく、通りでぼーっと時間をつぶしたら、「いきなり」なんてしてんの」と声をかけられたのです。

「インドでいきなりなれなれしく声をかけてくるのは、観光客の金目当てと相場が決まってる(過去の経験)から相手しなかったよ」なんて現地のゲイ友に話したら、「それナンパじゃん!

なぜひいていかなかったの」とあきれられました。ネーローラッソー(涙)。

小さな丸い公園を中心に、それを幾重にも取り囲むストリートがあるこのコンノートプレイスは、ブランドショップなどが立ち並び、デリーきってのショッピングゾーン。現地ゲイいわく、地下鉄の●番出口付近には、お仲間がたくさんむろろしているし、真ん中の公園は夜になるとハッテンバになり、出会いを求めるゲイたちの姿があちこちで見られるとか。その公園には、現地ゲイ友の案内で早速偵察に行ったらけど、結構な数の、それと思しきメンズたちがたむろっていました。さすがに早い時間で家族連れなんかもいるので、派手な行為は見かけませんでした。

そんなわけで、このエリアのゲイ率はかなり高いのだという。でも、インドって同性間の性交渉は犯罪だし、社会的に偏見も差別もバリバリ。カミングアウトすらままならない世の中。ただボーっとスマホをいじっているフツウの男をいきなりナンパする。

その答え、らしきものは、道を歩いている人やお店の店員でどの人がゲイかを瞬時に見分ける現地ゲイ友に加えて、ニヤリとしながら「男と男」が交わるインドの古い絵画を勧めてきたみやげ物のお兄さん(後にゲイだ

と判明)を見ているとわかってきました。

このゲイたちは、いわゆる「ゲイダー」がかなり鋭いのだ。便利な世の中になりセックスの相手もケータイアプリで見つかるけど、ゲイであることが社会的ステイグマである社会では、やっぱりみんなまだまだ互いに分断され隔離されて生きている。それでもリアルでつながりたい気持ちの強さゆえに、そんな特殊能力が異様に発達したのだろう。

シャープなゲイダーを持ってると思いき、イケメンくんがせっかくだと狩ってくれようとしたのに、あまりにつれない態度をとってしまった僕。あっさりと言った感じからして、ああ、お仲間だったんだなあ、と今になって確信しています。つれない「獲物」でごめんなきい。遠ざかっていくたくましい背中を思い出しながら、孤高の勇/男気にしびれ、逃した魚は大きかった、と激しく後悔したのでした。

そんなしみみったれた話に付き合ってくれた現地の僕のゲイ友たちは、まだ20代・30代。世間の冷たい風も気にせず、ネットも特殊能力もフル活用しながら、あつからんと恋愛に遊びにぞして狩りに…精を出している。この日もひとしきりショッピングを楽しんだ後は、夜からゲイ友たちが大勢集まってパーティーなのだから。この国の中年のゲ

イたちは自分のセクシュアリティに悩む人も多いと聞くが、彼らは「自分がゲイであることはすんなり受け入れられた。毎日楽しく生きている。君が今、目の前に見ている僕たちが、新しい世代のゲイなんだよ。」

ムンバイやデリーなどの大都市では毎年プライドパレードが行われるようになり、ゲイたちの姿が可視化されることが増えてきた。それを企画するアクティビストたちの背後では、僕の友人たちのように、ネットを介し、またリアルでのナンパやハッテンを介して、個々のゲイたちのつながりが静かに広がっている。東京や大阪のようなゲイコミュニティが現れるのも、そう遠くはない気がした。

渡印20回を超え、この国のゲイ文化の入り口に、ようやくたどり着いた感じがする。その扉の奥へ入り、これからきっと面白くなっていくこの国のゲイ事情に触れたい、もっと知りたいたいという意欲が今、とても盛り上がっています。そんなきっかけを与えてくれた、あのイケメンくんにもまたどこかで出会えればなあ。次は準備OKよ(笑)

文・写真●寺田正廣
ライター(原則、休業中)。「インド映画」「クイア映画」にはなにかしら言いたくなる誘惑にかられながらも、現在執筆活動を休止中。distaでは2005年からシネマカフェ「CAMP! Midnight Movies」をシモーヌ深雪と共に主宰。



一ノ瀬文香オフィシャルブログ
▶http://blogs.yahoo.co.jp/ichinose_blog/

「メディアに出る仕事をしてるので、しっかりと伝えていくべき存在でありたい」と笑顔で語る一ノ瀬さん。レズビアンであることを週刊誌でカミングアウトしたのが2009年。「仕事を断られることもあった」と当時を振り返る。芸能界というある意味特殊な世界においてタレント業は人気商売でもあり、仕事を断られることで挫折そうになる事もしばしば。「この世に生まれてきて、たまたま好きになった相手が女性なだけなのに…」と思いつつも、「芸能界の荒波に負けてたまる

か!」と、マンガ本の原作を書いたり、2丁目に繰り出してくる人々にインタビューをするなど、企画を映像の制作会社に持ち込んで仕事に繋げていくといったセルフプロデュースで道を切り開いてきたそう。そんな地道な努力の甲斐あって、2013年には吉本興業の所属タレントになった。当時の吉本にはトランスジェンダーとして活躍する先輩タレントがすでにいらしたので、レズビアンを公言していた彼女もすんなりと受け入れてくれたそう。何より吉本の社長さんが「セクシュアリティを気にせずに誰でも活躍できる芸能界になればいい」と仰ってくれた。

一ノ瀬さんのパートナーは、女優やダンサーとして活躍している杉森茜さん。昨年結婚式を挙げた事で話題になり、芸能人初の同性カップルという事もあってメディアでも多く取り上げられた。その後、自身の半生を振り返ると共に、自分の性



昨年、女性同士の結婚式を挙げた一ノ瀬文香さんが『ピアン婚』を出版!



『ピアン婚』～私が女性と、結婚式を挙げるまで～
定価:1300円+消費税
発行元: 双葉社

や身体を受け入れられなかったり、自分に自信が持てずに悩んでいるLGBTの人たちにメッセージを届けたいという思いを込めて『ピアン婚』。私が女性と、結婚式を挙げるまで」を今年の2月に出版した。「活字は残るものな

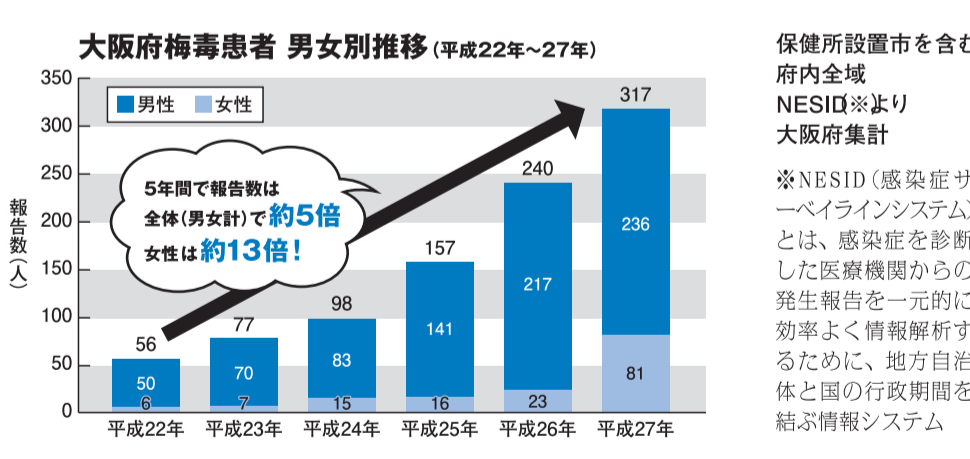
MASH大阪は、2000年5月の連休に、SWITCHというイベントを堂山で催し、全国で初めて、ゲイ・バイセクシュアル男性を対象にHIV、梅毒、B型肝炎の検査を行いました。SWITCHの検査、梅毒に感染したことのある人が多かったことから、「梅毒、あなどり難しね…」と題した告知カードを作成し、バーやクラブイベントなどを通じてその情報を皆さんに知らせました。2001年のSWITCHで、梅毒抗体陽性の結果が出た人は25.5%で、4人に一人は梅毒に感染していたことになる。

MASH大阪は、「梅毒は今後さらに感染が拡大するかもしれないこと」「アナルセックスはもちらんのこと、フェラチオやリミング(ケツ舐め)といったオーラルセックスだけでも梅毒は感染すること」「コンドームを100%使ってもオーラルセックスで梅毒は感染する可能性があること」「梅毒に罹っているとHIVに感染する確率が飛躍的に高くなること」「梅毒は治療して完治しても、無防備なセックスで再び感染すること」を伝え、感染の予防や検査と治療を呼びかけた。

「梅毒、あなどり難しね…」と伝えていくことが、今再び必要となっていきます。

梅毒、あなどり難しね…

文責 ● 市川誠一(人間環境大学看護学部)



保健所設置市を含む府内全域 NESID※より大阪府集計
※NESID(感染症サーベイランスシステム)とは、感染症を診断した医療機関からの発生報告を一元的に効率よく情報解析するために、地方自治体と国の行政期間を結ぶ情報システム

